

相談例1

●ただ愚痴っていいですか？

・教員になってから、研究室には女性研究員が自分一人しかいない、自分なりに周囲の人とは上手くやっているし、研究の成果も出している。でも、たまには、ガス抜きじゃないけど、ただ話が聞いてほしいと思うこともある。男性には話にくいこともあるし、ちょっと聞いて貰えば、すっきりするかもしれないと思う。そんなぐらいでも、利用できるかしら？

↓
もちろん、ご利用ください。研究を継続していく中で、女性が抱える悩みは多様です。その事例としてお話をきける意義もありますので、ご遠慮なさらず、ご連絡ください。

相談例2

●女性研究者ネットワークに関すること

・研究室のある棟に、女性研究員はいるようなんだけど、つながりがなく、かといって突然聞くのも変だし、関係ない人かとも思うと声はからけれない。せめて同じ棟にいる他の女性研究者とのネットワークを持っておきたい。その為の企画は自分ではできないので、相談したい。

↓
男女共同参画室でも、各キャンパスでの座談会等を企画準備中です。ニーズにあった企画をするためにも、ご意見お聞かせください。

相談例3

●子育て・家事に関すること

・子どもが一人いるのだけど、なかなか休みの日も仕事をしていたりして、一緒にいても遊んであげられない自分がいる。子どものために楽しい習い事とか、ないか探したいが、思っているながら、つい据え置きしている。そういった情報も教えてくれるのかしら？

↓
ニーズと環境に合わせて、情報収集をお手伝いすることができます。まずは、どのようなことができるかお話しをお聞きします。その課題に合わせた調査をして得られた情報を提供いたします。

相談例4

●部下・学生に関すること

・同じ研究室に女性の大学院生がいる。最近、妊娠したらしく、いろいろ悩んでいる様子がかえる。自分は子どもがいないので、彼女に対してどのように接すればいいのか、正直、戸惑っている。そういう自分の雰囲気を感じてか、彼女も何もいってこない。こういった場合、どうすればいいんだろう？

↓
同じ教室にいる部下や学生とのやり取りに困難がある場合、とくにワークライフバランスにかかわることで迷いや悩みがありましたら、その対象者が男女を問わずご相談いただければ、対処方法について一緒に考えましょう。

相談例5

●上司・同僚に関すること

・研究室での環境が、いかにも男性社会の縮図だと感じる。マネジメントの悪さから、たまに感じるハラスメント行為まで気になっている。普段は、我慢しているけれど、本当にこれでいいのか？と思うこともある。大袈裟にはしたくないし、うまく解決する方法があるかしら？

↓
同様の悩みは、大なり小なり様々な研究室に存在しています。今は、些細な悩みでも、ほっておくことで、後で困ることになるかもしれません。「大したことないんだけど、気になっている」という段階で、お話しいただければ、最悪の事態は回避できます。そういう環境だから、文化だからと我慢せずに、ご相談ください。

悩みは、人それぞれです。「出張相談か、利用してみようかな。」という動機だけで十分です。あなたの課題を一緒に解決できるかどうか、まずはメール(電話)してみてください。(女性研究者相談室での相談も受付けています。)

※相談者のプライバシーは厳守いたします。

出張相談対象
女性研究者 *他要相談

《出張相談の流れ》

Step1

- ・ E-mailまたは電話でご連絡ください。ご連絡の際、下記をお知らせください。
- ・ ご所属・お名前・ご役職
- ・ 相談内容(短文で結構です)
例: 子どものことについて
- ・ ご希望の相談場所(相談員により手配も可能)
例: 自分の研究室
- ・ ご希望の相談時間
例: 昼食中に、13時から40分で

Step2

- ・ 出張時間等のご返信をします。

Step3

- ・ 相談員が指定時間に指定場所に参り、お話をお聞きし、対応いたします。

Step4

- ・ 相談に応じ、情報提供、次回、相談の手続きをいたします。

女性研究者限定！ 出張相談参ります！

女性研究者支援相談室では、
「東大で、研究を続けていきたい！」と考えている女性研究者のキャリア形成、そして、研究と育児・家事の両立などに関する悩みの相談を中心にサポートしています。研究室を運営されている先生方にとっては、利用するところではないと思われる方も多いのではないのでしょうか？ または、とても忙しくて、ゆっくり相談に行く 暇はないと考えていませんか？

本郷、白金の相談室に来られない方にも、「出張相談」のサービスで対応いたします。

出張受付時間
平日（月曜～金曜）
9：30～17：30

※上記の時間帯で、ご希望に添えるよう調整しますので、お気軽にご相談ください。

専門相談員：山口 喜志子

Tel：03-5841-1707(内線 21707)

Email：AdviseWR.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

URL：http://kyodo-sankaku.u-tokyo.ac.jp/

男女共同参画室
Office for Gender Equality



女性研究者支援 相談室

日ごろ、少し自分を悩ます問題「気になっているけれど、こんな相談できる人はいない。我慢すればなんとかなるかな」と無理していませんか？

女性研究者支援相談室(本郷)
開室：平日(月曜～金曜) 10:00～17:00
↑ 面談相談はご予約ください。
時間外の相談も調整いたします。
場所：医学部1号館 1階 S102室

《日時変更される時があります。HPをご確認ください》
<http://kyodo-sankaku.u-tokyo.ac.jp/advising/>

